【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2001-206816(P2001-206816A)
【公開日】平成13年7月31日(2001.7.31)
【出願番号】特願平11-362499
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/06　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/14　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　5/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　15/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　13/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　7/00　Ｎ
Ａ６１Ｋ　7/02
Ａ６１Ｋ　7/02　Ａ
Ａ６１Ｋ　7/06
Ａ６１Ｋ　7/32
Ａ６１Ｋ　7/40
Ａ６１Ｋ　7/46
Ａ６１Ｋ　7/50

【手続補正書】
【提出日】平成18年11月15日(2006.11.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　親水性ポリマーと粘土粒子と油とグリセリンと水酸化カリウムを水に含有させてなることを特徴とする乳液。
【請求項２】　前記グリセリンの含有量が１．０～５０．０質量％であり、前記水酸化カリウムの含有量が０．０１～１．０質量％であることを特徴とする請求項１に記載の乳液。
【請求項３】　前記親水性ポリマーが０．０１～２０．０質量％のアルギン酸塩であり、前記粘土粒子が０．０１～２０．０質量％のベントナイトであり、前記油が０．１～３０．０質量％であることを特徴とする請求項１または請求項２に記載の乳液。
【請求項４】　水酸化カリウムを含有することを特徴とする化粧品製剤。
【請求項５】　保湿剤を含有することを特徴とする請求項４に記載の化粧品製剤。
【請求項６】　メイクアップ剤、メイクアップ除去剤、毛髪手入れ用製剤、発汗抑制剤、身体の防臭剤、外部要因からの保護組成物、香料組成物、洗浄剤または浴用組成物の何れかであることを特徴とする請求項４または請求項５に記載の化粧品製剤。
【請求項７】　水酸化カリウムを含有することを特徴とする皮膚洗浄用品。
【請求項８】　おしぼりであることを特徴とする請求項７に記載の皮膚洗浄用品。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
【課題を解決するための手段】
請求項１の乳液の発明は、親水性ポリマーと粘土粒子と油とグリセリンと水酸化カリウムを水に含有させてなることに特徴を有する。